単元名

「大人になれなかった弟たちに・・・・・」

本単元で育成する資質・能力

思考力・判断力・表現力 主体的に学ぶ力 他者とかかわる力 自己形成力

単元について

○単元観

本単元では,第1学年「B読むこと」の指導事項

ウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。

オ文章に表れているものの見方や考え方をとらえ, 自分のものの見方や考え方を広くすること。

と「B書くこと」の指導事項

ウ伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと。

を関連付けることにより,効果的な指導を行うことを意図したものである。

戦争という言葉からイメージできる言葉を挙げさせ、平和へのメッセージを作成することを目的に、教材「大人になれなかった弟たちに・・・・・」を読み、筆者が「戦時下という特殊な状況の中で、何を感じたか、主題にかかわる内容を取り上げ、自分のものの見方や考え方をもたせる。さらに、筆者の体験から読み取ったものの見方や考え方を平和へのメッセージとして自己を表現する力の育成につなげていく。このように「読むこと」と「書くこと」を組み合わせることにより、それぞれのねらいを一層効果的に実現できるよう領域を複合させた単元である。

○生徒観

本学年の生徒は、意欲的に学習に取り組もうとしている。「花曇りの向こう」の学習において、 心情の分かる言葉や感情の変化がわかる行動などを捉える学習をしていった。「僕」の心情や行動について、自分ならどう思うか、どう行動するか、照らし合わせたりもしてきた。

また、城北中の終学活に位置づけられている2分間スピーチに向け、「『好きなもの』を紹介 しよう」で、スピーチメモを作り、原稿を書き、スピーチの会を開き、「伝える・表現する」活 動を行ってきた。

道徳で詩「ヒロシマの空」の学習を通して、被爆者の思いをとらえ、オバマ米大統領がヒロシマを訪れることにも注目してきた。【パフォーマンス課題】として、平和メッセージを作成することを設定し、ヒロシマ県民として、語り継いでいきたい。

【平成27年度 「基礎・基本」定着状況調査 問題三5(1)(2) 登場人物の心情把握】

 通過率%

 三5
 (1)
 (2)

 広島県
 52.1
 19.4

 本校
 59.3
 18.9

(1)

解答類型	1 ()	$2 \times$	$3 \times$	9 ×	無解答
本校の割合 %	59.3	4.9	4.1	23.0	8.6

(2)

解答類型	1 ()	$2 \times$	$3 \times$	4 ×	5 ×	6 ×	9 ×	無解答
本校の割合 %	18.9	2.5	0.8	5.3	2.5	0.0	59.3	8.6

【分析】

(2) ま	₇ (1)	小 林	田中	小 林	田中	小 林
6寸。あとの文に続くように、十字以上、二十字以内で書きなさい。	て、最初と最後の四字ずつを書きなさい。 に当てはまる最も適切な言葉を、文章中から二十三字でぬき出して	うことまで考えていたかもしれないね。」のことだけではないかもしれないよ。もしかしたら少女は、【」といの坂を一歩一歩たどってゆく』という表現があるから、考えたのは学校生活の坂を一歩一歩たどってゆく』という表現があるから、考えたのは学校生活「そのあとに『自分の目のまえに、長い長い坂を見ていた』という表現や『そ	よ。」 考えていたけど、元気を出して登校しようという思いになったんだと思う つめ直したんじゃないかな。それまで少女は、【 】と 「子どもが坂道をのぼろうとしている姿を見て、少女は自分自身のことを見	「変化のきっかけは、子どもが歩こうとする姿を見たことだよね。」	よ。でも、どうしてそんなに変化したのかな。」をくだっていた少女が、『きゅうにしゃんと背をのばして』歩きはじめているをくだっていた少女が、『きゅうにしゃんと背をのばして』歩きはじめているよね。『重い足どりで』 坂「そうだね。その変化は少女の歩く姿に表れているよね、『重い足どりで』 坂	「この文章では、少女の気持ちが大きく変化しているね。」
こ行つ						

○指導観

指導に当たっては、以下のように行う。

【場面の展開や登場人物などの描写に注意して読む力を付けるために】

- ・ジグソー学習を取り入れ、課題解決学習に取り組ませる。
- ・戦争という特殊な状況が背景にあるので、語句を調べる活動で「戦争」に関する語句を集めさ せ、当時の時代背景を知ることで作品理解につなげる。

【文書に表れているものの見方や考え方をとらえさせ,

伝えたい事柄を根拠を明確にして書く力を付けるために】

- ・作品の主題にかかわる内容について考えるにあたって、登場人物の情景描写をとらえる。設定 した六つのテーマにしたがって、まず自分の考えを持ち、ジグソーグループで読み深めた内容 を自班に持ち帰り、他の班員に伝え合わせる。その内容を考え合わせ、班内で討論して、作者 の伝えたい内容(作品の主題)を考える。
- ・他の生徒の意見に触れ、自分の考えを広げたり深めたりした上で、平和メッセージを作成する。

単元の目標

(1) 戦争という状況について知り、戦時中の生活の困難さを理解しようとしている。

(国語への関心・意欲・態度)

(1)

(2の問いに答えなさい。

の中には、この文章を読んだ二人の生徒の会話が書かれています。

- (2) 内容を的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめている。 (話す・聞く) オ
- (3) 「ヒロユキは幸せだった」という母の発言に着目させることで、虚勢の裏側に存在する家族を守らなければならないという母の強さを読み取ることができる。 (読むこと)ウ
- (4) 母の描写に着目し、文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広くすることができる。 (読むこと) オ
- (5) タイトルや結びの一文などから伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を 明確にして書くことができる。 (書くこと) ウ
- (6) 文脈の中で言葉の意味や、表現の工夫がもたらす効果について理解している。

(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項) イ (イ)

単元の評価規準

ア 国語への 関心・意欲・態度	イ 話す・聞く	ウ 書く能力	エー読む能力	オ 言語につ いての知識・ 理解・技能
① 戦争という状況 について知り、戦時 中の生活の困難さ を理解しようとし ている。	① ジグゾー学習や 班での話し合いで、 内容を的確に話し たり、相手の発言を 注意して聞いたり して、自分の考えを まとめている。	① タイトル (大人 になれなかった弟 たちに・・・) と最後の (ひもじ かったことと弟の 死は絶対に忘れな い) について自分 なりの考えを持 ち,表現している。	① 状況や変化を押さえながら、登場人物の行動らや様子を追い、そこかられている。 ② 作品を通して心に残ったことをましたり発表したり、自身の経験や思いと重ながら、文章を書いてる。	① 文脈の中で 言葉の意味 や,表現のエ 夫がもたらす 効果について 理解してい る。

資質・能力と評価の観点とのかかわり

		-1	ゲの女でとなり仕て次所、出力		評值	西の匍	息点		
		44	咬の育てようとする資質・能力	関 話		書	読	知	
知識							0	0	
スキル	思考力・ キル 判断力・ 思 表現力		判断力・ 思 ②根拠をもとに、止しい判断をする力 思 ②トルトい解決のため、いろいろか見方・考え方を持つ力			0	0		
意欲 態度	主体的に学ぶ力	主	①自ら考え、判断し、行動する力	0					
	他者とかかわる力	他	①他者と協力(協働)して、課題を解決しようとする力②他者との関わりを通して自分の考えを深めたり広げたりする力		0				
価値観 倫理観	社会貢献力	社	①地域のよりよい社会のために、何をすべきかを考え実行しようとする力						
	自己形成力	自	①前向きにチャレンジし、より自律・自立した人間になろうとする力 ②自信を持つ力		0				

Ⅰ学習内容とⅡ学習活動、Ⅲ単元として育てたい資質・能力のつながり

I 描かれた内容を読み深めたり、必要な情報を集めたりしながら、 I ジグソー学習や意見交流、文章にまとめる学習を通して、 II 情報を分析・整理し、自らの考えを話す力を培う。

単元の終末におけるパフォーマンス評価

パフォーマンス課題		評価基準
この作品は、太平洋戦争時の作者の経験を	۸	作品の主題をとらえ、反戦・平和に向けて、現
もとに書かれた作品です。当時の生活を知り,	Α	代に生きる自分ができることが書けている。
作品のイメージを持って作者の思いを読み取	Ъ	作品の主題をとらえ、反戦・平和への思いが書
り、他の人と意見を交流して自分のものの見	В	けている。
方や考え方を広めたり深めたりしたうえで,	C	反戦・平和について書けている。
平和メッセージを書きあげましょう。		

指導と評価の計画

							1		
時	学習 過程	学習内容	関	話	書	読	知	評価規準 (評価方法)	◇資質・能力育成場面 【資質・能力】 ◆資質・能力評価場面 【資質・能力】 (評価方法)
1	情報の収集	・これまで学んだ、戦争について書かれた作品について述べる。・本文を読み、初発の感想(疑問に思ったこと)を書く。				0		エー① (感想文) (自己評価カード)	◇ジグソー学習においてもとの班とジグソー 班で話し合う際に他の 生徒の意見を聞き,自 分の意見を述べる。
2	課題の設定	・100 文字あらすじを書く。 ・学習課題を設定し,学習の見通 しを持つ。	0					アー① (発言内容) (自己評価カー ド)	【思一②】 ◇ジグソー学習を通し て自分が感じたり、考 えたりしたことを相手 に分かりやすく伝え る。
3	情報の収集	 ・作品の背景について学ぶ。 太平洋戦争 空襲・防空壕 ヒロシマ・ナガサキ 配給(当時の生活) 疎開 出征(家族の生活) ~『大好き福山』『ワーク』 『国語便覧』など 				0	0	エー② オー① (発言内容) (ワークシート) (自己評価カード)	【思-④】 ◇他の生徒と交流する場において積極的に自分の考えを述べる。 【主-①】 ◇他の生徒との交流を通して、感じたり、考
4	整理・分析	・作品の主題にかかわる内容について考える。 ①「僕」は、いけないとわかっていながら、なぜ弟の大切なのかないのでしまったのか。 ②母は、「僕」がきないたのか。 ③「僕」が母の顔を「強い質」「悲しい顔」「美しい顔」「美しい顔」「ましいがあられている」とがのが、ではどんな飛ぶのを、「機体が美しく輝いている」という表現にはどんな気持ちからい。 ⑥母が、ヒロユキを棺に寝かしっけたとき、初めて泣いたのは、どんな気持ちからか。		0		0		エー①, エー② (発言内容) (ワークシート) (自己評価カード)	えたりしたことを自分 なりにノートにととまといる。 【自一②】 ◇自分なりにまとめた 考えで・ジとして を取りて る。 【他一②】
5	まとめ・創造・表現	 作者の伝えたいことを読み取り、 自分なりの考えや思いをまとめる。 ノートに内容を簡単にまとめる。 班で交流する。 他の生徒の意見に触れた上で、 自分なりの考えをまとめる。 【パフォーマンス課題】 平和メッセージを作成する。 		0	0			イー①,ウー① (ワークシート) (自己評価カー ド)	◆【思一①, ②, 主一 ①, 自一②, 他一②】 (ワークシート)

6	実行・振り	・平和メッセージを班で交流する。・班の代表メッセージをクラスで 交流する。・自己評価カードで学習を振り返り、学んだことを確認する。		0		0		イー①, エー② (ワークシート) (自己評価カード)	◆【他一②, 自一②】
---	-------	---	--	---	--	---	--	-----------------------------------	-------------

本時の学習

(1) 本時の目標

登場人物の置かれた状況と、その時の行動・様子、情景描写から、登場人物の心情を読み取らせ、作者の伝えたかったことをとらえさせる。

(2) 準備物

ワークシート, 掲示物

(3) 学習過程(4限目/6)

整理・分析

(3) 学習過程(4限目/6)	整理・分析	
	学 習 活 動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法) 【資質・能力の評価】
導入(10分)	○前時のふりかえり○本時のめあてを知る。【本時のめあて】登場人物の心情を読み取り,	・前時に学んだ作品の背景について簡単にふりかえらせる。 自分なりの考えを持とう。	
展開	○登場人物の置かれた状況と,その時の行動・様子,情景描写から,登場人物の心情を読み取らせる。・個人で考える。 (J…じっくり考える) ・ジグソー班で話し合い,それぞれのテーマに沿った内容についてまとめる。 (田…はっきり表現する) (J…じっくり考える)	 ・次の6点の内容で、ジグソー学習を行う ①「僕」は、いけないとわかっていながら、なぜ弟の大切なミルクを飲んでしまったのか。 ②母は、「僕」がミルクを盗み飲みしていたことを知っていたのか。 ③「僕」が母の顔を「強い顔」「悲しい顔」「美しい顔」と思ったのはどんな気持ちからか。 ④敵の飛行機が飛ぶのを、「機体が美しく輝いている」という表現にはどんな意味があるか。 ⑤母が「ヒロユキは幸せだった」と言ったのは、どんな気持ちからか。 ⑥母が、ヒロユキを棺に寝かしつけたとき、初めて泣いたのは、どんな気持ちからか。 	
州 (35分)	 ・自班に戻り、ジグソー班で話し合った内容をそれぞれが順番に伝え合う。 (日…はっきり表現する) ・伝え合った内容をもとに、作者が伝えたかった内容について話し合い、班でまとめる。 	 ・発表者は、聞き手にわかりやすく伝えること。 ・他の班員の発表や、感じたり考えたりしたことをメモしながら聞くこと。 ・自分のメモをもとに順次発表する。必要なことをメモしながら聞き、それをもとに話し合いを進めること。 ・班としての意見をまとめたり、整理したりすること。 	エー① 作品を通して,登 場人物の心情や生 き方を捉えてい る。 (ワークシート) エーの室主題にかか たの名向分の考えを 持ち,他の生徒と
	・班ごとにまとめた意見を発表し、 意見を交流する。・他の意見を聞いて、作者の伝えた かったことについて、自分なりに 考えをまとめ、ワークシートに書 く。	・他の班員の発表や、感じたり考えたりしたことを メモしながら聞くこと。・これまでのメモをもとにまとめること。	の交流を通して、 考えを広げたり、 深めたりしながら 書いている。 (ワークシート)

まと	○作者の伝えたかったことがとらえられたか、振り返る。	・自己評価カードをまとめる。	
め <u>5</u>	○次時の予告 ・自分が考えたことをもとに, 平和		
分	メッセージを書く。		